

小野明子と演奏する

3 TIARA KOTO
ANNIVERSARY

室内楽ワークショップ & コンサート 2024

参加者募集

英国で活躍するヴァイオリニスト・小野明子さんと一緒に室内楽の魅力を体験してみませんか。

レベル別にチーム編成を行い選曲し、ワークショップを通して音楽づくりを体験します。最終日のコンサートでは小野さんと共演し成果を披露します。

2024. 12/18(水)~21(土)



対象 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、クラシックギターの楽器経験者で、室内楽を通して音楽の技術を向上させたいと思っている9歳(小学3年生)~大学生の方

内容 アンサンブルチームを組み、練習3回(1回60分程度)、コンサート1回
(曲目) 参加者のレベルに合わせてプログラムを選曲します。

講師 小野 明子 (英国メニューイン音楽院・ギルドホール音楽院ヴァイオリン科教授、江東区出身)

会場 ティアラ こうとう 小ホール

参加費 1人 20,000円 **募集人数** 20人程度

コンサート

12/21(土)

開演 14:00

ティアラ こうとう
小ホール

入場料

全席自由 1,000円

(11/10(日)発売開始)

公益財団法人
主催: 江東区文化コミュニティ財団
ティアラこうとう



助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



応募条件

- 3日間の練習とコンサートの全日程で参加ができること。
18日～20日の練習は16:00～20:00の間にチームごとに時間を割り当てます。
- 楽譜が読めること。
- 楽器を用意できること。

申込方法

YouTubeにて演奏動画(雰囲気異なる2曲を10分以内)をアップロードし、申込フォームに入力。
YouTubeの動画は公開設定を「限定公開」としてください。

お申し込み
フォームは
こちら



応募期間

2024年 6月9日(日)～9月30日(月) 23:59まで

講師プロフィール

小野 明子 Akiko Ono, Violin

2000年メニューイン国際ヴァイオリンコンクールで優勝し、英国紙「ザ・タイムズ」の一面トップを飾り一躍注目を集める。「ピオッチィ・バル セシア」「フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウス」等のコンクール優勝。「エリザベート王妃」「パガニーニ」「シゲティ」など多くの国際コンクールに入賞。

1998年、UNICEFガラコンサートにてメニューイン指揮/エッセン・フィルハーモニー管弦楽団と共演し、欧州デビューを飾る。同年、ニューヨーク国連本部で開催された「世界人権デー発足50周年記念会議」にUNICEF親善大使ヴァネッサ・レッドグレイブ氏に招かれ、バッハ「パルティータ」を演奏する。

これまでワイマール州立歌劇場管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、ロンドン・モーツァルト・プレーヤーズ、ロンドン室内合奏団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、コスタリカ国立交響楽団、ベートーヴェン・アカデミー、ポーランド放送アマデウス室内管弦楽団、リトアニア室内合奏団等とG.A.アルブレヒト、シュロモ・ミンツ、サウルス・ゾンデッキス、服部譲二、ポール・ワトキンス、ギルバート・ヴァルガ、マティアス・パーメルト、クリストファー・ウォーレン・グリーンら指揮者のもとで演奏。欧州、米国、北アフリカ、中東、中米、東南アジアをまわり、カーネギー・ホール、ロイヤル・アルバートホール、ウィグモア・ホール、ウィーン・コンチェルトハウス等で演奏。国内では、NHK交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、札幌交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団等とハンス・ドレヴァンツ、ジェームス・ジャッド、下野竜也、広上淳一、佐渡裕、飯守泰次郎、小松長生、飯森範親、クリスティアン・アルミンク、矢崎彦太郎、岩村力、川瀬賢太郎らのもとで共演を重ねる。英国BBC、独ZDF、ベルギーRTBF、オーストリアORF、NHK総合、NHK-FM「ベストオブクラシック」、ニッポン放送「新日鐵コンサート」公開録音プロミッシング・アーティスト・シリーズなど国内外のテレビ・ラジオに出演。

ソロ、室内楽奏者、国内外のゲストコンサートマスターとして幅広く活躍する他、英国赤十字、UNICEF、LIVE MUSIC NOW、ミュージック・シェアリング、一般財団法人「地域創造」などの社会貢献事業に長年取り組む。教育にも力を注ぎ、佐渡裕氏率いるスーパーキッズ・オーケストラ、及びティアラこうとうジュニアオーケストラ特別指導者、Maiastra室内楽コースディレクター(英国)を務める。2016年には、ケンブリッジ大学 Fitzwilliam Collegeの協力のもと、ストリング夏期講習「MusicSpace」を立ち上げる。

東京・江東区生まれ。12歳でメニューイン音楽院に単身英国留学し、メニューインに7年間師事。その後、文化庁芸術家在外研修員、ロームミュージックファンデーション奨学生としてウィーン国立音楽大学、同大学院で研鑽を積む。Y.メニューイン、D.シュワルツベルグ、M.フリッセンシュラーガー、N.ボヤスキー、小林武史、小林健次の各氏に師事。

野平一郎と奏するCD「ツィゴイネルワイゼン」&「ROMANCE」は各誌から称賛を博す。2018年にリリースされたCD「霧の中から～英国ヴァイオリン曲集～」(WWCC7865)は「レコード芸術」誌特選盤に選ばれた。

現在、メニューイン音楽院、ギルドホール音楽院ヴァイオリン科教授。江東区出身。



公益財団法人
江東区文化コミュニティ財団

ティアラこうとう

<https://www.kcf.or.jp/tiara/>

〒135-0002 東京都江東区住吉2-28-36

TEL 03-3635-5500 FAX 03-3635-5547

東京メトロ半蔵門線、都営新宿線

「住吉」駅A4出口から徒歩4分

※駐車場は収容台数に限りがありますので、他の交通機関をご利用いただくようお願い致します。

